

令和7年度名古屋市食品衛生監視指導計画（案）に対する 市民意見の内容及び市の考え方

1 募集期間

令和7年1月31日（金）～令和7年2月28日（金）

2 提出状況

（1）意見提出者数 1人

（2）意見提出方法

提出方法	ファックス	電子メール	持 参	そ の 他	計
提出者数	1	0	0	0	1

（3）意見総数 1件

3 意見の内訳

第1	はじめに	1	件
第2	監視指導の実施体制・関係機関との連携	1	件
第3	令和7年度の重点事業	1	件
第4	監視指導の実施	0	件
第5	食品等事業者自らが実施する衛生管理	0	件
第6	食品等の検査	0	件
第7	危機管理体制の整備と緊急時の対応	0	件
第8	食の安全に関する情報発信及び関係者間での意見の交換 （リスクコミュニケーション）	1	件
第9	食品衛生業務に係る人材育成	0	件
	その他	0	件

寄せられた意見・要望と市の考え方

第1 はじめに

(1 件)

意見・要望	考え方
計画案として必要なことは前期のチェックだと思う。令和 6 年度の数値的目標及び項目の達成状況の報告が欠落している。そこから新たな問題点を提示し具体策を明示することが必要だと思う。	本計画の策定にあたり令和 5 年度から令和 6 年度の実績を参考にしております。それらを踏まえ必要な施策の検討を行ってまいります。

第2 監視指導の実施体制・関係機関との連携

(1 件)

意見・要望	考え方
食の安全対策推進本部に水道局を加えるように提案したい。埼玉県で下水道管の老朽化による事故が起きて社会問題となっている。上水道でも同様な事件の発生が見込まれる。PFAS が北名古屋市など近隣の地域で問題となっている。 又名古屋市内でも井水から PFAS が検出されている。マンションの建設ラッシュで受水槽や高架水槽も増加している。水は食品衛生にかかわる重要な部分であり連携しておくことが必要だと思う。	上下水道局及び受水槽等の管理を所管する部署とも連携して情報共有を図ってまいります。

第3 令和7年度の重点事業

(1 件)

意見・要望	考え方
HACCP に沿った衛生管理がまだ十分ではないと事でその定着を推進する方向性は理解できる。しかし家族経営や従業員不足や高齢化など対応できず廃業する事業体の存在もあると思う。漬物業界・和菓子店など伝統産業はその対象になっている。	HACCP に沿った衛生管理については、各事業者団体が作成した業種別手引書に基づいて助言、指導を行っています。各事業者の取組み状況をよく聴取し、HACCP に沿った衛生管理を継続できるよう支援を行ってまいります。

第8 食の安全に関する情報発信及び関係者間での意見の交換

(1 件)

(リスクコミュニケーション)

意見・要望	考え方
安全・安心モニター制度で調査対象がスーパーやコンビニ等となっている。食品取扱施設の衛生管理状況についての調査といっても冷凍ショーケースや手洗い設備が	食の安全・安心モニター制度以外で、食品取扱施設の衛生管理状況や食品衛生上の問題を感じる場合は、保健所までご相談をお願いいたします。情報をもとに必要に応

精々である。表示はモニターの調査対象に適している。テレビ番組で地元の飲食店からの実況を放送しているが販売者や製造者が指輪・ピアスを着けたまま作業をしていたり、髭面やボサボサの髪で営業していたり手洗い設備や厨房周辺や不潔のままである場面が多くみられる。	じて食品衛生監視員が調査や改善指導を行ってまいります。
--	------------------------------------